

地元・廿日市で作るコチヨウランをもっと身近に感じてほしい。花を飾って心や生活に癒やしを。



普段から誇れるものを

永原でコチヨウランを生産する田原農園の代表を務める今田徳之さん。年明け広島市内であった2つの品評会で、それぞれの最優秀賞に当たる農林水産大臣賞と中国四国農政局長賞を受賞しました。

「お客さんのもつで見頃を迎えるように普段から気候や届くまでの日数などを考えて育て、出荷しています。品評会を見て買いに来られる人にも同じレベルの花を届けられるように、品評会用の花は作っていません。でも、手間を掛けてきれいに育った花を評価してもらえるのはうれしいです」と話す今田さん。

「地元で求めてもらえれば、遠くに出荷するよりも新鮮な状態で届けられる。もっと身近に感じてもらうためにどうするのが良いか日々考えています」。

花と一緒に余裕のある生活

丁寧に育てられた花は、長ければ2カ月以上楽しめること。

「お客さんのもつで長く楽しんでもらえる花の割合を増やしていきたい。花があつて悪い気持ちになる人はいません。コチヨウランに限らず、道端で摘んだ花でも、飾れば心が癒やされ、生活にゆとりが生まれると思います」と笑顔で話してくれました。

はっかいら

vol.5

廿日市で輝く人を紹介します

有限会社田原農園

今田 徳之 さん

編集後記

春は出会いと別れの季節。昨年度は広報担当として市内のさまざまな人や場所と出会うことができました。

広報担当は、行政やまちのできごとをお知らせすることが仕事ですが、広報紙作りに携わる間、地域の皆さんからまちの魅力を教えていただくことの方が多かったように思います。

さて、4月29日から、いよいよASTCアジアアトリアスロン選手権が開幕。今回の特集では、トライアスリートのお二人にお話しを伺いました。タフなレースを完走してきた鉄人の言葉は力強いものでありました。7月3日には、今年で10周年を迎えるみやじま国際ハワートライアスロン大会が開催されます。今年も熱いドラマが、このまちにやってくるのを心待ちにしています。

平井 翔太

市公式ホームページを4月1日に全面リニューアルし、市草の紫色と桜色が鮮やかなページに生まれ変わりました。使いやすさを追求し、スマートフォンや外国語にも対応しています。市の新たな顔となるホームページ。ぜひご覧ください。

吉岡 里奈

目の不自由な人のため

■ 音声読み上げのための「広報はっかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。
■ 「広報はっかいち」のアクセシビリティを向上させるため、点訳本があります。問合せ 廿日市社会福祉協議会 ☎0294

発行 廿日市市 〒738-8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
☎0829290001(代)・☎0829291059

編集 分権政策課 経営政策課 広報統計グループ
ホームページアドレス <http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/>
フェイスブックアドレス <http://www.facebook.com/hatsukaichicity>